

主題 いっしょにね・じっくりと・かさねる	保育テーマ 数	月の歌 やぎさんゆうびん・たこのうた
聖句 イエスは知恵が増し、背丈も伸び、神と人ともに愛された ルカによる福音書 2章52節		毎月の讃美歌 ♪ちいさなはなが♪みみを すまして♪ひかりのこらしくあるきなさい

1月の聖句は新約聖書〔ルカによる福音書〕2章52節「イエスは知恵が増し、背丈も伸び、神と人ともに愛された」という言葉です。イエスの生涯は33年前後ですが、青年期の描写は聖書に書かれていません。クリスマスの後、いくつかの幼少期のエピソードが書かれているだけで、急に大人になって話が飛びます。1月の聖句はその幼少期を語る最後の言葉です。イエスの幼少期のエピソードが欠落している理由には諸説ありますが、決定的なことは分かりません。神の子でありながら人の痛みや悲しみを一身に引き受けることを運命づけられているイエスが本当に人の痛みや悲しみを知らずには無名の普通の人として生きる必要があったからだとして解釈されています。その人生の中でイエスは神に守られて知恵と愛に満ちた人へと成長していったことがこの短い一節に込められています。神に導かれる生涯は愛によって神と人とを、また、人と人とを結びつけるものです。分断を煽る世界にあっても、子どもたちが神と人ともに愛されて、愛をもって融和と平和に満ちた生涯を送ってほしいと願います。今年一年、みなさんが神の恵みに満たされて日々の生活を送ることができるよう、お祈りいたします。

ルーテル合志教会 牧師 多田 哲

0. 1. 2歳児の目標	3. 4. 5歳児の目標
<ul style="list-style-type: none"> ・神さまに愛され、自分も友だちも大切にされていることを感じ、喜ぶ。 ・友だちや保育者といふことを喜び関わろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝承遊びや季節の遊びなどを通して、友だちとじっくり過ごすことを楽しむ。空気の冷たさ、霜、氷、雪、木々の冬芽などから冬を五感で感じる。

月	火	水	木	金	土
			1 元旦	2	3
5 仕事始め	6 交通訓練 身体測定	7	8 年長児教会見学	9 体育教室	10
12	13 良い歯の教室	14	15 礼拝	16	17
19	20	21 楽しみメニュー	22 礼拝	23 体育教室	24
26 避難訓練の週	27	28	29 礼拝	30	31

※お楽しみメニューの日は、白ご飯は不要です

※体育教室は体操服での登園です（ゼッケンもお願いします）